

## 整理番号 1966

対象疾患	骨髄線維症
使用する治験薬	Navitoclax（BCL-2 阻害剤）＜経口薬＞ ルキソリチニブ（JAK-2 阻害剤）＜経口剤＞
治験デザイン	第Ⅲ相試験 A 群： Navitoclax + ルキソリチニブリン酸塩 B 群： Navitoclax に対応するプラセボ + ルキソリチニブリン酸塩  ※医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、A群または B 群のいずれかの治療を受けることになります。  ※「プラセボ」とは、治験薬と色や形が同じですが、有効成分は入っていません。プラセボと治験薬をそれぞれ使って、治験薬による効果と、プラセボを飲んだことによる心理的な効果を比べて、治験薬が本当に有効なものかを客観的に評価します。
参加いただける患者さんの条件	以下の条件を満たす方が対象となります。 1) 文書により同意できる 2) 18 歳以上である 3) 原発性骨髄繊維症又は二次性骨髄線維症と診断されている。 4) DIPSS+の定義によって、中間-II リスク又は高リスクの MF に分類される。 5) JAK2 阻害剤による治療歴がない。 6) BH3 模倣薬又は BET 阻害剤による治療歴がない。  ※上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。
治験責任医師	血液内科 細川 晃平
治験依頼者	アツヴィ合同会社
jRCT-No.	jRCT2041210045
備考(企業 HP 等)	—